

★第3期データヘルス計画（令和8年度保健事業実施計画）

項目	課題	目標	評価指標	計画策定時	R8目標値	計画終期	対応する保健事業（令和8年度）		
				R4 (2022)		目標値 R11 (2029)	番号	事業名	具体的な取組（◎新規、◇拡充事業）
A	人工透析件数は年々増加している	糖尿病の発症予防 糖尿病の重症化予防	★高血糖者の割合 (HbA1c6.5%以上の者の割合)	9.5%	減少	9.2%以下	3	糖尿病性腎症重症化予防	糖尿病性腎症予防プログラムに基づく保健指導・医療機関受診勧奨 ○医療機関と連携した保健指導 ○治療中断者への医療機関受診勧奨 ◎糖尿病未治療者（他疾患では治療中者）等に対する通知による医療機関受診勧奨
			★HbA1c6.5%以上の者のうち、糖尿病のレセプトがない者の割合	10.6%	—	10.0%以下			
B	【優先課題】生活習慣病にかかる被保険者1人当たりの医療費（外来）で糖尿病が多い		★HbA1c8.0%以上の者の割合	1.0%	維持	1.0%以下	4	ハイリスク者に対する医療機関受診勧奨事業	○特定健診結果時の受診勧奨 ○ハイリスク者で医療未受診者への再勧奨通知 ○再勧奨後医療未受診者への専門職による電話勧奨
C	循環器疾患での死亡者数や脳血管疾患での第2号被保険者の要介護認定が多い	医療機関受診勧奨判定値以上の者を医療機関につなぐ	医療機関受診勧奨判定値以上の者の医療機関受診率	80.5%	83%	85%以上	5	高血圧対策事業	○Ⅱ度以上高血圧の未受診者に対する医療機関受診勧奨 ○集団健診における尿ナトカリ比測定 ○血圧要受診者等に対する保健指導
		血圧160/100mmHg以上の者の減少	血圧160/100mmHg以上の者の割合	6.3%	減少	減少			
D	特定健診・がん検診の受診率は横ばい	特定健康診査受診率の向上	★特定健康診査受診率	45.6%	52%	60%	1	特定健診受診率向上事業	○被保険者の特性に応じた未受診者勧奨 ◇特定健康診査動機づけ事業（セルフ健康チェック） ※自己負担全額免除 ○人間ドック・脳ドック受診費補助 ○YouTubeでの動画広告 ○啓発月間を設けて広報啓発 ○協会けんぽとの集団健診合同実施
			★40歳代健診受診率	23.4%	25%	25%以上			
			★3年連続未受診者割合	37.5%	35%以下	35%以下			
			★特定健診未受診者かつ医療機関受診なしの者の割合	39.1%	37%	35%以下			
		がん検診の受診率向上	がん検診受診率（胃がん）	4.2% (R3)	4.8%	5.0%	6	がん検診受診率向上事業	○受診しやすいがん検診の体制整備 ○特定健康診査との同時実施 ○個別検診の拡大 ○個別勧奨通知等による受診勧奨
			がん検診受診率（大腸がん）	3.9% (R3)	6.3%	8.6%			
がん検診受診率（肺がん）	2.9% (R3)		4.5%	5.8%					
E	【優先課題】生活習慣病予防の意識が低い	特定保健指導実施率の向上	★特定保健指導実施率	27.0%	30.0%	35.0%	2	特定保健指導実施率向上事業	○指導を受けやすい環境づくり（Webによる指導、グループ支援等） ○指導を希望しない者への再アプローチ ○専門職からの電話による保健指導未利用者勧奨 ◇保健センターと連携した特定保健指導対象者の結果説明会（甲賀地域での追加実施）
			★特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率	20.3%	23.0%	26%以上			
			★血圧が保健指導判定値以上の者の割合	53.6%	—	44%以下			
		メタボリック該当者・予備群の割合の低下	メタボリック該当者・予備群の割合（男性）	52.7%	49.0%	43%以下	7	生活習慣の改善支援事業	○アプリ「BIWA-TEKU」を使った健康ウォーキング「健康寿命を延ばそう事業」 ○運動指導士による運動教室 ◇商工会等との連携による健康測定会
			メタボリック該当者・予備群の割合（女性）	16.9%	16.0%	14.5%以下			
		運動習慣のある者の割合の増加	運動習慣のある者の割合	38.4%	41.0%	44%以上	8	歯・口腔の健康づくり事業	○歯科検診、パノラレントゲン撮影、歯科相談の歯周疾患検診の実施 ◎歯科クリーニング事業の実施 ○集団検診および特定保健指導時における啓発 ◇節目年齢対象者への個別通知による受診勧奨
		50歳以上74歳以下における咀嚼良好者の割合の増加	50歳以上74歳以下における咀嚼良好者の割合	74.8% (R4)	77.0%	80%以上			

★印は、滋賀県・市町国保の共通目標

中長期目標	現状	目標	現状値	目標値
新規透析導入患者数の減少	新規透析導入患者数の減少	新規透析導入患者数	17人	減少
心疾患による死亡者の減少	心疾患による死亡者の減少	標準化死亡比（EBSMR）を100に近づける	男性106.4	100
			女性125.3	100
脳血管疾患による介護保険認定2号被保険者数の減少	脳血管疾患による介護保険認定2号被保険者数の減少	脳血管疾患による介護保険認定2号被保険者数	33人	減少